

## 領域運営委員報告

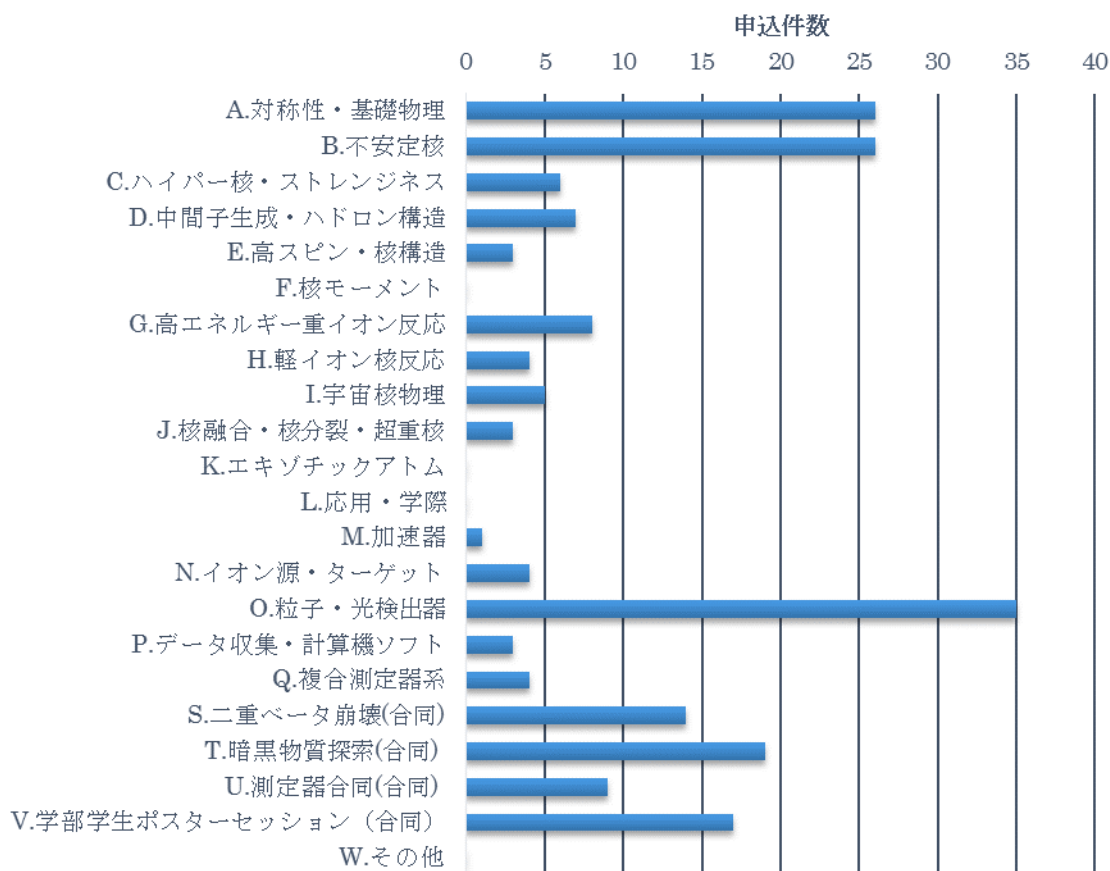
### 2017年年次大会（大阪大学）プログラム概要

実験核物理領域運営委員：高橋仁(高エネ機構)、伊藤正俊（東北大CYRIC）

#### ● 実験核物理領域一般申込

一般講演申込数は177件でした。キーワード毎の累計件数は下図の通りです。皆様の積極的な申込みに感謝いたします。次回以降も以下の点にご注意ください。

- ✓ キーワードは**必ず**指定してください。原則的に第一キーワードでセッションが決まります。
- ✓ 講演タイトルは正確に記入してください（ギリシャ文字、上付き/下付きなど）。記入された通りにプログラムなどで表示されます。
- ✓ 連続講演を希望される場合は、ウェブ講演申込で指定するか、連続講演申込書を提出して下さい。タイトルに連番が付随している場合でも必要です。
- ✓ 合同セッションを希望される場合は、**合同先**の領域名を指定してください。



- シンポジウム（下線は主領域）
  - ✓ 「原子核コライダーにおける QCD 物理 -クォーク・グルーオンプラズマの発見を中心に-」 実験核、理論核
  - ✓ 「K 中間子クラスターと高密度物質への展開」 実験核、理論核
  - ✓ 「Japan-Korea Symposium: Structure of nucleon and nuclei」 実験核、理論核
  - ✓ 「超重元素科学の新展開」 理論核、実験核、素粒子実験、領域 1
  - ✓ 「核偏極技術の進展とその応用」 実験核、領域 1、領域 10、領域 12
  - ✓ 「New aspects of direct reactions in probing exotic nuclei」 理論核、実験核
  - ✓ 「加速器駆動中性子源による中性子科学の新展開」 ビーム物理、素粒子実験、実験核、領域 3、領域 10、領域 12
  
- 招待講演
  - ✓ Rangacharyulu Chary (University of Saskatchewan) 「Photons for Food and Medicine」
  
- 若手奨励賞受賞記念講演（実験核物理）
  - ✓ 野呂哲夫（九大理）「実験核物理領域 若手奨励賞の選考結果について」
  - ✓ 加藤悠司（名大KMI）「Belle実験でのダブルチャームバリオンの探索とチャームバリオン崩壊分岐比の決定」
  
- 合同セッション
  - ✓ 不安定核 : 実験核・理論核
  - ✓ ハイパー核・ストレンジネス : 実験核・理論核
  - ✓ 高エネルギー重イオン反応 : 実験核・理論核
  - ✓ 測定器(合同) : 実験核・素粒子実験
  - ✓ 高エネルギーQCD・核子構造 : 実験核・素粒子実験
  - ✓ 暗黒物質探索 : 実験核・理論核・素粒子実験・素粒子論・宇宙物理
  - ✓ 二重ベータ崩壊 : 実験核・理論核・素粒子実験・素粒子論・宇宙物理
  - ✓ J-PARCの加速器・測定器技術 : 実験核・理論核・ビーム物理
  - ✓ 学部学生ポスターセッション : 実験核・理論核

■ 物理学会参加登録方法の変更  
 今大会から一般講演の申し込みは各会員の「マイページ」からのみとなりました。従来可能だった「入会申し込み中」の状態での講演申し込みはできなくなり、紹介者2名の手続き及び入会申込金の決済完了後にのみ申込可能となりました。次大会以降も、まだ本会会員ではない方が登壇される場合はできるだけ早く入会手続きをするようお勧めください。

■ シンポジウム等各種企画講演の申し込み方法の変更  
 シンポジウム・企画講演等の申し込みは、前大会までは運営委員がセッション提案Webページに情報を入力して申し込んでいましたが、今大会から最初のwebページへの入力だけは申請者本人におこなって頂くことにしました。次大会以降も引き続きご協力の程よろしくお願い致します。